

SE-SUPPORT

System-i(AS/400) ユーティリティー

ライブラリー、オブジェクト管理
ドキュメント管理、運用ツール

2024年1月 改定

目次

ページ

要約	1
メニュー画面	2
運用支援機能説明	3
開発支援機能説明	6
ドキュメント作成(監査資料)機能説明	8
ファイル関係機能説明	9
印刷関係ツール機能説明	10
通信関係ツール機能説明	11
システム分析ツール機能説明	12
サブルーチンプログラム機能説明	14
PC版(AS400⇔PC)ツール機能説明	15
コマンド、機能一覧	16
動作環境	19

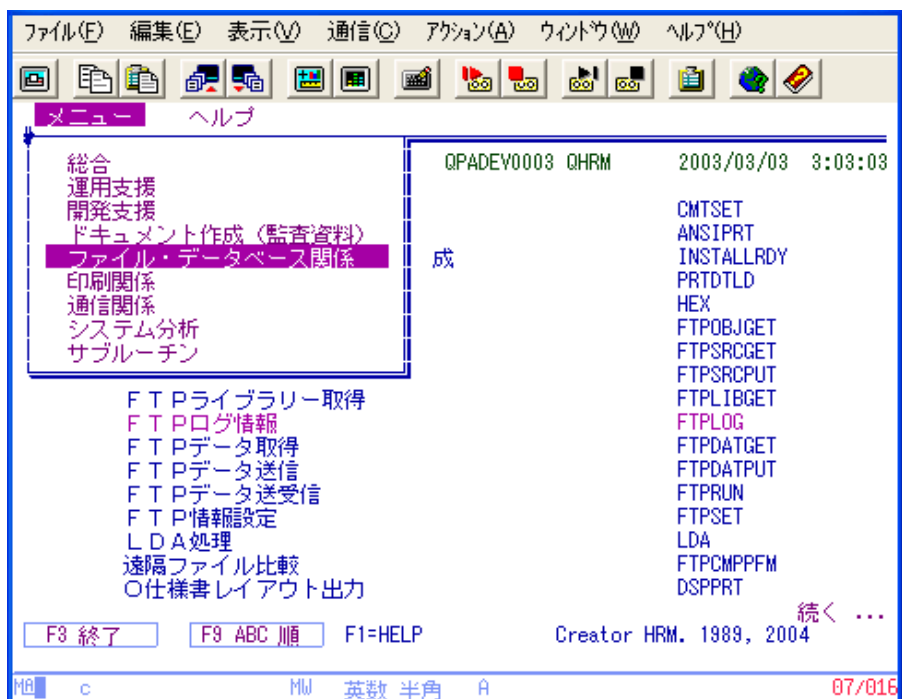
この製品は、System-i(AS400)を利用しているSE,運用者、ユーザーからの要望により開発された開発・運用・拡張サポート及びドキュメント(設計書)作成コマンド集です。

商品名の通り、SEをサポートし納期短縮、トラブル迅速対応、ミス軽減、コストダウンを実現します。又、SE以外にも運用管理者にも有効に利用出来、簡単操作でご利用頂けます。

- ・ 開發生産性向上
- ・ 現システムの現状調査分析
- ・ ライブラリーの整理を行う。
- ・ オブジェクトの整理を行う。
- ・ ソースの整理を行う。
- ・ オブジェクトとソースの整合性を調査する。
- ・ 現状のシステムをドキュメント作成出来ます。
- ・ 業務の運用をサポートします。
- ・ トラブル時の瞬時対応
- ・ ユーザーも簡単操作出来ます。
- ・ 監査用・ISO取得用資料作成
- ・ 全処理説明付きです。

機能詳細については下記のサイトを参照して下さい。
<http://www.rivic.co.jp/se/sesupport/SE-SUPPORT.htm>

メニュー画面



運用支援

名称	機能概要
CSV-F⇒物理F	CSV形式データを指定DBタイプに変換し出力します。(変換エラーリスト有り)
DDS 修正履歴項目検索	指定された日付によりDDSソース内の修正項目を検索しファイル出力します。
FTPアクセス・ログ、内容照会	外部からのアクセス、内容を照会します。
FTPアクセス制御設定	外部からのアクセスの制限を設定します。(特定IP、FTPコマンド)
FTPオブジェクト送信	遠隔AS400へオブジェクトを配信します。
FTPオブジェクト取得	遠隔AS400よりオブジェクトを構内に転送します。
FTP送信	AS400より、物理ファイルデータを指定されたサーバーへ変換し転送します。
FTPソース取得	遠隔AS400より、ソース・データを構内へ遠隔側と同じ状態で転送します。(TEXT,変更履歴、タイプも含む)
FTPソース送信	遠隔AS400へ、ソース・データを構内から構内側と同じ状態で転送します。(TEXT,変更履歴、タイプも含む)
FTPデータ取得	遠隔AS400より、物理ファイルデータを構内へ転送し置き換えます。
FTPデータ送受信(対外)	PC、UNIX、iSeries (AS/400)などのサーバーとデータ送受信を簡単に行います。
FTPデータ送信	遠隔AS400へ、物理ファイルデータ送信し置き換えます。
FTPライブラリー取得	遠隔AS400のライブラリーを構内へコピー作成します。
FTP受信	サーバーより、データを受信変換しファイルへ格納致します
LAN監視	ネットワーク上の接続状態の変化をお知らせ致します。
LAN監視(メール通知)	指定時間に相手と接続チェックを行い、普通の場合に指定メールアドレスへ内容を通知致します。
LDA処理	内部データ域(*LDA)を表示し、更新する事が出来ます。
N進数 → N進数	2進数、8進数、10進数、16進数双方変換表示します。
OUTQ一覧	待ち行列一覧を表示します。リモートOUTQについてはIPアドレスを表示
オブジェクト照会	指定したオブジェクトを一覧表示します。ID順、作成日降順、変更日降順、使用日降順に表示切替出来ます
オブジェクト・ロックチェック	物理ファイルの場合、従属している論理ファイルもチェックしステータスを返します。
オブジェクト・ロック状況照会	物理ファイルの場合、従属している論理ファイルも検索し照会します
オブジェクトテキスト検索	オブジェクトをテキスト名で検索します。
オブジェクト一覧表	ライブラリー内の指定オブジェクトの一覧表をA4Rで作成します。
オブジェクト一覧表 2	ライブラリー内の指定オブジェクトを指定作成日で抽出し一覧表をA4Rで作成します。
オブジェクト使用日数一覧表	オブジェクトの使用日数、最終使用日付の一覧表を作成します。
オブジェクト整理(重複)	複数のライブラリーのオブジェクトを、指定されたライブラリーにまとめます。
オブジェクト整理(動作状況)	条件に該当するオブジェクトを指定ライブラリーにコピーします。
オブジェクト同期チェック	オブジェクトよりソースの存在チェックし、オブジェクトの作成日時とソースの作成・修正日時の同期チェックを行います
オブジェクト復元LTO	LTOより指定保管日のオブジェクトを復元します。ボリューム名、順序指定必要なし
オブジェクトサーバー保管	AS400より、指定されたオブジェクトを指されたサーバーSAVFで保管します
カレンダー	指定された年のカレンダーを表示します
キー昇順リスト	物理ファイル指定により、その論理ファイルのキーを項目順に出力します。
サイン オンチェック	サイン・オン時に不正進入を防ぐ場合にご利用できます。パスワードを解析しても進入する事が出来なくなります。
削除レコード復元	物理的に削除されたレコードを指定されたファイル名で復元します。
サブプログラム別プログラム一覧表	サブプログラムの指定により、使用されているプログラムの一覧表をサブプログラム別にA4Rで作成します。
システムフロー(関連図)	ライブラリー内のプログラムの関連図を作成致します。但し階層は10迄とさせていただきます。又、コマンド、SBMJOBは指定スプール・ファイルの指定された待ち行列へ移します。DFUログ等を集積する際ご利用出来ます。
指定スプールファイル移動	WRKJOB OPTION(*SPLF)のSE-SUPPORT版メニュー
ジョブ・スプール・ファイルの処理	システム内のバッチジョブでMSGW(メッセージ待機中)ジョブを感知し登録メールアドレスにお知らせいたします。
ジョブ監視メール通知(MSGW)	指定された時間に活動しているジョブを強制終了します。
ジョブ強制終了	ユーザーのジョブログ(オペレーション等)をコピーし指定の待ち行列へ格納します。(セキュリティ対策)
ジョブログセレクト抽出	

運用支援

名 称	機 能 概 要
ジョブ監視 (BATCH)	定されたコマンドを使用している端末を終了させます。負荷の高いコマンドの制限に使用可能(CRTコマンド、RUN QRY等)
ジョブ監視 (LOOP?)	現在システム上で経過CPU%が指定以上で監視間隔間続いたジョブ情報を登録端末にメッセージとして送信致し
ジョブ監視 (MSGW)	システム内のバッチジョブでMSGW(メッセージ待機中)ジョブを感知し登録端末にお知らせいたします。
ジョブ監視PC通知 (MSGW)	システム内のバッチジョブでMSGW(メッセージ待機中)ジョブを感知し登録PCにお知らせいたします。
JOB IPアドレス表示	現在システム上での稼動ジョブのIPアドレス及びポートNoを一覧表示します。
JOB検索(ユーザー名)	指定されたユーザーを検索しジョブ一覧を表示します。
スケジューラ・ファイル出力	現在登録されているスケジューラ (WRKJOBSCDE) の内容をファイル出力致します。
スプール・ファイル・コピー	スプール・ファイルを物理データ・ベース・ファイルにコピーします。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプール・ファイル・テープ復元	スプールファイルテープ保管で保管されたテープよりスプールを復元します
スプール・ファイル・テープ保管	スプール・ファイルをテープ保管します。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプール・ファイル復元	スプール・ファイルコピーで保管された物理ファイルよりスプールに復元します。
スプール・ファイル分割印刷	ネットワークプリンターのページ指定出来ないスプールをページ指定し出力します。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプール2段印刷	スプールを横2段印刷します。(経費節減)
スプールコピー印刷	スプールファイルをコピーし指定された出力先に作成します。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプールファイル削除 (BATCH)	待ち行列内の保留分以外のスプールデータを、指定保存時間を越えた時点で削除致します。
スプールファイル削除 (日付指定)	指定された日付以前のスプールを削除します。
スプールファイル削除 (条件指定)	指定された条件のスプールを削除します。
スプール遠隔送信 (WRKOUTQ 版)	待ち行列に存在するスプールファイルを遠隔AS400へ送信します。
スプール遠隔送信 (WRKSPLF 版)	待ち行列に存在するスプールファイルを遠隔AS400へ送信します。
スプール処理 (日本語名)	WRKOUTQの一覧名称日本語版
ソース・メンバー検索	オブジェクト情報からソースメンバーを検索出来ない場合、指定されたメンバーをシステム上から探します。
ソースリスト出力	ソースデータを経費節減用の2段出力及び範囲指定により出力致します。
ソース検索、同期チェック	オブジェクトよりソースの存在チェックし、オブジェクト外の作成日時とソースの作成・修正日時の同期チェックを行います
ソース整理	複数ライブラリーのソースを、オブジェクト情報を元に指定されたソースファイルに整理します。
ソース送信 PCサーバー	AS400より、ソースファイルメンバー全件、PCサーバーへ変換し送信します。
ソース履歴日付リセット	指定されたソース・ファイルメンバーのレコード修正履歴日付をクリアします。
ディスク監視	指定された使用率を超えた場合に指定PCへメッセージ送信します。又、超過後は規定刻みで検査しメッセージ送信致します。
データ抽出	データ、抽出Inputと同フォーマットでファイルを作成します。
データ・ベース Key一覧表	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をA4Rで作成します
データ・ベース・レコード設計書	ファイルオブジェクトより、データ・ベース・レコード設計書を作成します
データ・ベース・レコード設計書(EXCEL)	物理ファイル、論理ファイルのレコード設計書をEXCELで作成します。
データ圧縮	ファイルの削除レコードを圧縮します。
データ域 (DTAARA)処理 (メンテナンス)	データ域 (DTAARA)を表示し、更新する事が出来ます。但し、タイプはCHARに限ります。
デバイス状況照会	現在システム内のデバイス状況を照会いたします。
バージョンチェック	SAVLIBやSAVOBJコマンド使用時の目的リリース保管が出来るかをチェックします。
バックアップ	初期設定有りのライブラリーバックアップです。
バックアップLTO	ライブラリーを正・副LTOへバックアップします。
ファイル・レコード検知	検知内容のデータレコード見つかったら指定されたIPアドレスへメッセージを送信します。
ファイルダンプ	指定されたファイルのレコードをダンプ表示します。
ファイルダンプ (更新版)	指定されたファイルのレコードをダンプ表示・変更する事が出来ます。
ファイルデータ削除	指定されたファイル、メンバーデータをクリアします。(全メンバーも可能)

運用支援

名 称	機 能 概 要
ファイル件数表示	ファイルの件数、削除件数、サイズを表示、印刷します。
ファイル整合SCAN	プログラム・ライブラリー内で使用されていないファイルを指定ライブラリーにコピーし、元ライブラリーから削除致します。
ファイル復元LTO	LTOより指定保管日 (FROM～TO)のファイルを復元します。ボリューム名、順序指定必要なし
ファイル別プログラム一覧表	ファイル指定により、使用されているプログラムをファイル別にA4Rで作成します。
ファイル履歴セーブ	ファイルデータをBKUPLIBに保管します。(ファイル名+日付)
プログラムCALL	指定されたプログラム(RPG, ILRPG, CLP)を入力された値によりプログラムを実行します。(バックエリアを簡単に入力出来ます)
プログラム使用ファイル	プログラム内(サブプロも含む)で使用されているファイルを表示又は印刷致します。
プログラム整合SCAN	ライブラリー内のプログラムの整合性チェックを行い、整合の取れていないオブジェクトを指定ライブラリーへコピーし、元ライブラリーから削除致します。
プログラム別サブプログラム一覧表	プログラム内で使用されているサブプログラムの一覧表をプログラム別A4Rで作成します
プログラム別ファイル一覧表	プログラム内に使用されているファイルの一覧表をプログラム別にA4Rで作成します。
メッセージ送信	規定フォーマットで相手端末にメッセージを送ります。いかなる作業を実行しても作業中画面の前に表示されます。
メッセージ送信PC	AS400よりPCへメッセージを送信します。
ライブラリーサーバー保管	AS400より、指定されたライブラリーを指されたサーバーSAVEで保管します
ライブラリー情報出力	システムライブラリー以外の情報をファイル出力します。(サイズ、オブジェクト数、最終使用日)
ライブラリー同期チェック(ファイル)	基準ライブラリーのファイルオブジェクトとチェックライブラリーとオブジェクト情報が同期取れているかをチェックします
リモート印刷装置待ち行列作成(簡単作成)	リモート印刷装置待ち行列を作成します。
レコードコンペア	2ファイルの指定レコード内の相違位置を表示します。(CMPPFM結果の詳細位置調査に使用出来ます。)
遠隔ファイル比較	遠隔AS400側と構内のデータの比較を行います。
遠隔ソース・ファイル比較	構内のソース・ファイル内のメンバーを遠隔ソース・ファイルメンバーと内容を比較しリスト出力します。
稼動端末IPアドレス照会	現在接続稼動されている端末のIPアドレスを表示します。
活動ファイル表示	現在システム上でのオープンされているジョブ名を表示します
活動プログラム表示	現在システム上での稼動ジョブ及び、プログラム名を日本語で表示します。
指定スプールセレクト抽出	指定したOUTQに指定したスプールが入ると同時に指定したOUTQへコピーします。(DFUログなどの保管にご利用下さい。)
不正アクセス監視	登録されたIP以外を不正アクセスとみなし指定された場所へその旨メッセージ送信致します。
物理F⇒CSV-F	DBをCSV形式に変換し、指定ファイルに作成します。(MAX32766バイト)
物理F⇒CSV-F (ヘッダー付き)	DBをCSV形式に変換し、指定ファイルに作成します。(MAX32766バイト)項目ヘッダー付き
物理ファイルレコード削除(レコードNo.指定)	指定されたファイル、メンバーデータの指定レコードを削除します。
論理ファイル キー別 照会	ファイル使用の際、指定キーにあった論理ファイル名を照会いたします。

開発用支援

名 称	機 能 概 要
CL内コマンド抽出	CL内に使用しているコマンドを抽出しファイル出力します。全メンバー対象
DB, PRTF, DSPF→RPGソース	物理ファイル(PF)、帳票ファイル(PRTF)、画面ファイル(DSPF)よりRPG400のI仕様書、C仕様書、ILE-RPG(規定フォーマット)のD仕様書、C仕様書を作成します。
DBオブジェクト→COBOL コピー句展開	物理ファイル(PF)、帳票ファイル(PRTF)、画面ファイル(DSPF)よりCOBOLのコピー句を作成します。
DBオブジェクト→DDSソース	物理、論理ファイル・オブジェクトよりDDSソースを作成します。
DDS 修正履歴項目検索	指定された日付によりDDSソース内の修正項目を検索しファイル出力します。
FTPオブジェクト送信	遠隔AS400へオブジェクトを配信します。
FTPオブジェクト取得	遠隔AS400よりオブジェクトを構内に転送します。
FTPソース取得	遠隔AS400より、ソース・データを構内へ遠隔側と同じ状態で転送します。(TEXT,変更履歴、タイプも含む)
FTPソース送信	遠隔AS400へ、ソース・データを構内から構内側と同じ状態で転送します。(TEXT,変更履歴、タイプも含む)
FTPデータ取得	遠隔AS400より、物理ファイルデータを構内へ転送し置き換えます。
FTPデータ送信	遠隔AS400へ、物理ファイルデータ送信し置き換えます。
FTPライブラリー取得	遠隔AS400のライブラリーを構内へコピー作成します。
LDA処理	内部データ域(*LDA)を表示し、更新する事が出来ます。
N進数 → N進数	2進数、8進数、10進数、16進数双方変換表示します。
O仕様書レイアウト出力	RPG400のO仕様書のレイアウトを出力します。但し、RPG400内で桁数を指定されている項目のみです。
RPGソースコメント設定	RPGソース上にファイルオブジェクトよりコメントを設定します。
インストール用ライブラリー作成	指定されたプログラムに関連するソースを指定されたライブラリーにすばやくコピー作成します。
オブジェクト照会	指定したオブジェクトを一覧表示します。ID順、作成日降順、変更日降順、使用日降順に表示切替出来ます
オブジェクト・ロックチェック	物理ファイルの場合、従属している論理ファイルもチェックしステータスを返します。
オブジェクト・ロック状況照会	物理ファイルの場合、従属している論理ファイルも検索し照会します
オブジェクトテキスト検索	オブジェクトをテキスト名で検索します。
オブジェクト一覧表	ライブラリー内の指定オブジェクトの一覧表をA4Rで作成します。
オブジェクト作成	RPG, CLP, CBL, PF, LFオブジェクトをバッチ・ジョブにて作成いたします。物理ファイル作成時、従属(LF)ファイルを全て再作成する。
キー昇順リスト	物理ファイル指定により、その論理ファイルのキーを項目順に出力します。
削除レコード復元	物理的に削除されたレコードを指定されたファイル名で復元します。
サブプログラム別プログラム一覧表	サブプログラムの指定により、使用されているプログラムの一覧表をサブプログラム別にA4Rで作成します。
サブルーチンテスト	指定されたサブルーチン・プログラム(RPG, ILERPG, CLP)のテストを行います。入力された値により、プログラムを実行し結果を表示します。(PACKパラメータも簡単に入力出来ます。)
ジョブ・スプール・ファイルの処理	WRKJOB OPTION(*SPLF)版のSE-SUPPORT版メニュー
スプール・ファイル分割印刷	ネットワークプリンターのページ指定出来ないスプールをページ指定し出力します。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプール2段印刷	スプールを横2段印刷します。(経費節減)
スプールコピー印刷	スプールファイルをコピーし指定された出力先に作成します。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプール遠隔送信(WRKOUTQ 版)	待ち行列に存在するスプールファイルを遠隔AS400へ送信します。
スプール遠隔送信(WRKSPLF 版)	待ち行列に存在するスプールファイルを遠隔AS400へ送信します。
スプール処理(日本語名)	WRKOUTQの一覧名称日本語版
ソース・メンバー検索	オブジェクト情報からソースメンバーを検索出来ない場合、指定されたメンバーをシステム上から探します。
ソースデータ一括変更	指定されたソース・ファイル全メンバーのデータを対象に文字列の変更を行います。
ソースメンバーTEXTの色付け	SEUのTEXTの色を変更します。
ソースリスト出力	ソースデータを経費節減用の2段出力及び範囲指定により出力致します。
ソース送信 PCサーバー	AS400より、ソースファイルメンバー全件、PCサーバーへ変換し送信します。
ソース履歴日付セット	RPGソースの1～5バイト目にMM/DDを設定します。但し、指定日付とレコードの履歴日付が等しいレコードのみ対象とします。

開発用支援

名 称	機 能 概 要
ソース履歴日付リセット	指定されたソース・ファイルメンバーのレコード修正履歴日付をクリアします。
データ抽出	データ、抽出しinputと同フォーマットでファイルを作成します。
データ・ベース Key一覧表	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をA4Rで作成します
データ圧縮	ファイルの削除レコードを圧縮します。(端末にメッセージ送信)
データ域 (DTAARA)処理 (メンテナンス)	データ域 (DTAARA)を表示し、更新する事が出来ます。但し、タイプはCHARに限ります。
テストライブラリー作成	プログラム内(従属するサブプロも含む)で使用されているファイルをテスト用ライブラリーへ作成します。
トリガープログラム作成	データ同期プログラムを自動作成します。
パラメータ表示	プログラムのパラメータを表示します。項目名、属性、桁数を表示します。
ファイル・メンバーレコード数GET	指定したファイル・メンバーのレコード数を返します。
ファイル・レコード検知	検知内容のデータレコード見つかる指定されたIPアドレスへメッセージを送信します。
ファイルダンプ	指定されたファイルのレコードをダンプ表示します。
ファイルダンプ(更新版)	指定されたファイルのレコードをダンプ表示・変更する事が出来ます。
ファイルデータ削除	指定されたファイル、メンバーデータをクリアします。(全メンバーも可能)
ファイル件数表示	ファイルの件数、削除件数、サイズを表示、印刷します。
ファイル項目名ソート	ファイルの項目をID、日本語音読みで昇順に並び替え表示及び印刷します。
ファイル別プログラム一覧表	ファイル指定により、使用されているプログラムをファイル別にA4Rで作成します。
プログラムCALL	指定されたプログラム(RPG, ILRPG, CLP)を入力された値によりプログラムを実行します。(バックエリアを簡単に入力出来ます)
プログラム使用ファイル	プログラム内(サブプロも含む)で使用されているファイルを表示又は印刷致します。
メッセージ送信	規定フォーマットで相手端末にメッセージを送ります。いかなる作業を実行しても作業中画面の前に表示されます。
メッセージ送信PC	AS400よりPCへメッセージを送信します。
文字HEX表示	入力された文字列をHEX表示します。又、HEX入力文字を文字列で表示します。
ライブラリー情報出力	システムライブラリー以外の情報をファイル出力します。(サイズ、オブジェクト数、最終使用日)
ライブラリー同期チェック(ファイル)	基準ライブラリーのファイルオブジェクトとチェックライブラリーとオブジェクト情報が同期取れているかをチェックしま
レコードコンペア	2ファイルの指定レコード内の相違位置を表示します。(CMPPFM結果の詳細位置調査に使用出来ます。)
印刷装置ファイル一覧表	ライブラリー内の、指定印刷装置ファイルの一覧表をA4で作成します
遠隔ファイル比較	遠隔AS400側と構内のデータの比較を行います。
遠隔ソース・ファイル比較	構内のソース・ファイル内のメンバーを遠隔ソース・ファイルメンバーと内容を比較しリスト出力します。
画面設計書 ii	DDSソース、オブジェクトより画面レイアウトを作成します。
活動ファイル表示	現在システム上でのオープンされているジョブ名を表示します
活動プログラム表示	現在システム上での稼動ジョブ及び、プログラム名を日本語で表示します。
漢字コード表	IBM, JIS, JEF, NECの内部コード表を指定種類順に作表いたします。各コードの変換プログラムも用意されてお
使用標識照会	RPGで使用されている標識及び関連画面、帳票内の標識も照会します。
自動ハードコピー	画面をアクションごとに、自動でハードコピーを取り、編集可能としその後印刷します。
帳票DDSのPOS変更	帳票を全体的に左右にシフトする事が出来ます(変更対象開始、終了指定可能)
帳票テスト印刷	帳票オブジェクト(プリントファイル)を色々なレコードの組み合わせでテスト印刷が出来ます。
物理F⇒CSV-F	DBをCSV形式に変換し、指定ファイルに作成します。(MAX32766バイト)
文字列検索	ソース・ファイル上から文字列を検索し該当メンバーが存在した時、一覧出力かファイに出力します。
編集コード表示	DDSソースで使用する編集コードのサンプル表示画面です。
論理ファイル キー別 照会	ファイル使用の際、指定キーにあった論理ファイル名を照会いたします。

ドキュメント作成(監査資料)

サンプル

名 称	機 能 概 要
オブジェクト一覧表	ライブラリー内の指定オブジェクトの一覧表をA4Rで作成します。
オブジェクト一覧表 2	ライブラリー内の指定オブジェクトを指定作成日で抽出し一覧表をA4Rで作成します。
オブジェクト一覧表(EXCEL)	ライブラリー内の指定オブジェクトの一覧表をEXCELで作成します。
オブジェクト使用日数一覧表	オブジェクトの使用日数、最終使用日付の一覧表を作成します。
キー昇順リスト	物理ファイル指定により、その論理ファイルのキーを項目順に出力します。
サブプログラム別プログラム一覧表	サブプログラムの指定により、使用されているプログラムの一覧表をサブプログラム別にA4Rで作成します。
サブプログラム別プログラム一覧表(EXCEL)	サブプログラムの指定により、使用されているプログラムの一覧表をサブプログラム別にA4Rで作成します。(EXC)
システムフロー(関連図)	ライブラリー内のプログラムの関連図を作成致します。但し階層は10迄とさせていただきます。又、コマンド、SBMJOBは除きます
ジョブフロー(CLP)	CLオブジェクトよりジョブフローをA4作成します。
データ・ベース Key一覧表	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をA4Rで作成します
データ・ベース Key一覧表(EXCEL)	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をEXCELで作成します
データ・ベース・レコード設計書	ファイルオブジェクトより、データ・ベース・レコード設計書を作成します
データ・ベース・レコード設計書(EXCEL)	ファイルオブジェクトより、データ・ベース・レコード設計書をEXCELで作成します
ファイル件数一覧表	ファイルの件数、削除件数、サイズを表示、印刷します。
ファイル件数一覧表(EXCEL)	ファイルの件数、削除件数、サイズを表示、印刷します。(EXCEL)
ファイル項目名ソート	ファイルの項目をID、日本語読みで昇順に並び替え表示及び印刷します。
ファイル別プログラム一覧表	ファイル指定により、使用されているプログラムをファイル別にA4Rで作成します。
ファイル別プログラム一覧表(EXCEL)	ファイル指定により、使用されているプログラムをファイル別にA4Rで作成します。(EXCEL)
プログラム・ステップ数一覧表	ソースよりステップ数一覧をA4Rで作成します。
プログラム詳細設計書	RPG3、RPG400ソース、オブジェクトよりプログラム詳細設計書をA4Rで作成します。
プログラム詳細設計書(EXCEL)	RPG3、RPG400、ILE-RPGソース、オブジェクトよりプログラム詳細設計書をEXCELで作成します。
プログラム詳細設計書(ILE-RPG)	ILE-RPG(規定フォーマット)ソース、オブジェクトよりプログラム詳細設計書をA4Rで作成します。
プログラム設計書	RPG、ILE-RPGソース、オブジェクトよりプログラム設計書をA4縦で作成します。
プログラム内使用項目一覧	プログラム内で使用されているファイル項目の一覧をA4Rで作成します。
プログラム別サブプログラム一覧表	プログラム内で使用されているサブプログラムの一覧表をプログラム別A4Rで作成します
プログラム別サブプログラム一覧表(EXCEL)	プログラム内で使用されているサブプログラムの一覧表をプログラム別EXCELで作成します
プログラム別ファイル一覧表	プログラム内に使用されているファイルの一覧表をプログラム別にA4Rで作成します。
プログラム別ファイル一覧表(EXCEL)	プログラム内に使用されているファイルの一覧表をプログラム別にEXCELで作成します。
モジュール構成図	RPGソースよりモジュール構成図、モジュール一覧表をA4Rで作成します。
ライブラリー情報出力	システムライブラリー以外の情報をファイル出力します。(サイズ、オブジェクト数、最終使用日)
印刷装置ファイル一覧表	ライブラリー内の、指定印刷装置ファイルの属性を一覧で作成します
画面設計書(EXCEL)	DDSソース、オブジェクトより画面レイアウトをEXCELで作成します。
画面設計書 i	DDSソースより画面設計書をA4Rで作成します。
画面設計書 ii	DDSソース、オブジェクトより画面レイアウトを作成します。
帳票設計書	DDSソース、オブジェクトより帳票設計書を作成します。
帳票設計書(EXCEL)	DDSソース、オブジェクトより帳票設計書をEXCELで作成します。

ファイル・データベース関係

名 称	機 能 概 要
CSV-F⇒物理F	CSV形式データを指定DBタイプに変換し出力します。(変換エラーリスト有り)
DB, PRTF, DSPF⇒RPGソース	物理ファイル(PF)、帳票ファイル(PRTF)、画面ファイル(DSPF)よりRPG400のI仕様書、C仕様書、ILE-RPG(規定フォーマット)のD仕様書、C仕様書を作成します。
DBオブジェクト⇒DDSソース	物理、論理ファイル・オブジェクトよりDDSソースを作成します。
DDS 修正履歴項目検索	指定された日付によりDDSソース内の修正項目を検索しファイル出力します。
FTPソース取得	遠隔AS400より、ソース・データを構内へ遠隔側と同じ状態で転送します。(TEXT,変更履歴、タイプも含む)
FTPソース送信	遠隔AS400へ、ソース・データを構内から構内側と同じ状態で転送します。(TEXT,変更履歴、タイプも含む)
FTPデータ取得	遠隔AS400より、物理ファイルデータを構内へ転送し置き換えます。
FTPデータ送受信(対外)	PC、UNIX、iSeries(AS/400)などのサーバーとデータ送受信を簡単に行います。
FTPデータ送信	遠隔AS400へ、物理ファイルデータ送信し置き換えます。
オブジェクト・ロック状況照会	物理ファイルの場合、従属している論理ファイルも検索し照会します
キー昇順リスト	物理ファイル指定により、その論理ファイルのキーを項目順に出力します。
削除レコード復元	物理的に削除されたレコードを指定されたファイル名で復元します。
ソース・メンバー検索	オブジェクト情報からソースメンバーを検索出来ない場合、指定されたメンバーをシステム上から探します。
ソースリスト出力	ソースデータを経費節減用の2段出力及び範囲指定により出力致します。
ソース検索、同期チェック	オブジェクトよりソースの存在チェックし、オブジェクトの作成日時とソースの作成・修正日時の同期チェックを行います
ソース整理	複数ライブラリーのソースを、オブジェクト情報を元に指定されたソースファイルに整理します。
データ・ベース Key一覧表	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をA4Rで作成します
データ・ベース Key一覧表(EXCEL)	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をEXCELで作成します
データ・ベース・レコード設計書	ファイルオブジェクトより、データ・ベース・レコード設計書を作成します
データ・ベース・レコード設計書(EXCEL)	ファイルオブジェクトより、データ・ベース・レコード設計書をEXCELで作成します
データ圧縮	ファイルの削除レコードを圧縮します。(端末にメッセージ送信)
ファイル・メンバーレコード数GET	指定したファイル・メンバーのレコード数を返します。
ファイル・レコード検知	検知内容のデータレコード見つかる指定されたIPアドレスへメッセージを送信します。
ファイルダンプ	指定されたファイルのレコードをダンプ表示します。
ファイルダンプ(更新版)	指定されたファイルのレコードをダンプ表示・変更する事が出来ます。
ファイルデータ削除	指定されたファイル、メンバーデータをクリアします。(全メンバーも可能)
ファイル件数一覧表	ファイルの件数、削除件数、サイズを表示、印刷します。
ファイル件数一覧表(EXCEL)	ファイルの件数、削除件数、サイズを表示、印刷します。(EXCEL)
ファイル項目名ソート	ファイルの項目をID、日本語音読みで昇順に並び替え表示及び印刷します。
ファイル整合SCAN	プログラム・ライブラリー内で使用されていないファイルを指定ライブラリーにコピーし、元ライブラリーから削除致します
ファイル別プログラム一覧表	ファイル指定により、使用されているプログラムをファイル別にA4Rで作成します。
ファイル履歴セーブ	ファイルデータをBKUPLIBに保管します。(ファイル名+日付)
プログラム別ファイル一覧表	プログラム内に使用されているファイルの一覧表をプログラム別にA4Rで作成します。
遠隔ファイル比較	遠隔AS400側と構内のデータの比較を行います。
活動ファイル表示	現在システム上でのオープンされているジョブ名を表示します
活動プログラム表示	現在システム上での稼動ジョブ及び、プログラム名を日本語で表示します。
物理F⇒CSV-F	DBをCSV形式に変換し、指定ファイルに作成します。(MAX32766バイト)
論理ファイルキー検索	ファイル使用の際、指定キーにあった論理ファイル名を照会いたします。
暗黙のアクセス・パス外し(FILE)	暗黙のアクセスパス共有されている論理ファイルを暗黙アクセスパスされない様に再作成します
論理ファイル従属チェック	論理ファイルが他のライブラリーに従属していないかチェック、また、物理ファイルに他のライブラリーの論理ファイルが繋がっていないかをチェックします
別名ファイル削除	テープより復元時にファイルレベルが違う場合、別名ファイルが作成されます。このファイルを一括削除します

印刷関係

名 称	機 能 概 要
OUTQ一覧	待ち行列一覧を表示します。リモートOUTQについてはIPアドレスを表示
指定スプールファイル移動	指定スプール・ファイルを指定された待ち行列へ移します。DFUログ等を集積する際ご利用出来ます。
スプール・ファイル・コピー	スプール・ファイルを物理データ・ベース・ファイルにコピーします。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプール・ファイル・テープ復元	スプール・ファイルをテープ保管します。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプール・ファイル・テープ保管	スプールファイルテープ保管で保管されたテープよりスプールを復元します
スプール・ファイル復元	スプール・ファイルコピーで保管された物理ファイルよりスプールに復元します。
スプール・ファイル分割印刷	ネットワークプリンターのページ指定出来ないスプールをページ指定し出力します。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプール2段印刷	スプールを横2段印刷します。(経費節減)
スプールコピー印刷	スプールファイルをコピーし指定された出力先に作成します。(罫線・倍角文字も含んだ状態)
スプールファイル削除 (BATCH)	待ち行列内の保留分以外のスプールデータを、指定保存時間を越えた時点で削除致します。
スプールファイル削除 (条件指定)	指定された条件のスプールを削除します。
スプールファイル削除 (日付指定)	指定された日付以前のスプールを削除します。
スプール遠隔送信 (WRKOUTQ 版)	待ち行列に存在するスプールファイルを遠隔AS400へ送信します。
スプール遠隔送信 (WRKSPLF 版)	待ち行列に存在するスプールファイルを遠隔AS400へ送信します。
スプール処理 (日本語名)	WRKOUTQの一覧名称日本語版
スプール状況取得	指定されたスプールの状況を返します。(RDY,HOLD,WRIT・・・)
リモート印刷装置待ち行列作成 (簡単作成)	リモート印刷装置待ち行列を作成します。
印刷装置ファイル一覧表	ライブラリー内の、指定印刷装置ファイルの属性を一覧で作成します

※:OSバージョンにより稼動しない場合があります。

通信関係

名 称	機 能 概 要
CSV-F⇒物理F	CSV形式データを指定DBタイプに変換し出力します。(変換エラーリスト有り)
FTPオブジェクト取得	遠隔AS400よりオブジェクトを構内に転送します。
FTPオブジェクト送信	遠隔AS400へオブジェクトを配信します。
FTPソース取得	遠隔AS400より、ソース・データを構内へ遠隔側と同じ状態で転送します。(TEXT,変更履歴、タイプも含む)
FTPソース送信	遠隔AS400へ、ソース・データを構内から構内側と同じ状態で転送します。(TEXT,変更履歴、タイプも含む)
FTPデータ取得	遠隔AS400より、物理ファイルデータを構内へ転送し置き換えます。
FTPデータ送信	遠隔AS400へ、物理ファイルデータ送信し置き換えます。
FTPデータ送受信(対外)	PC、UNIX、iSeries(AS/400)などのサーバーとデータ送受信を簡単に行います。
FTPライブラリー取得	遠隔AS400のライブラリーを構内へコピー作成します。
FTP受信	サーバーより、データを受信変換しファイルへ格納致します
FTP送信	AS400より、物理ファイルデータを指定されたサーバーへ変換し転送します。
LAN監視	ネットワーク上の接続状態の変化をお知らせ致します。
LAN監視(メール通知)	指定時間に相手と接続チェックを行い、普通の場合に指定メールアドレスへ内容を通知致します。
ジョブ監視PC通知(MSGW)	システム内のバッチジョブでMSGW(メッセージ待機中)ジョブを感知し登録PCにお知らせいたします。
スプール遠隔送信(WRKOUTQ 版)	待ち行列に存在するスプールファイルを遠隔AS400へ送信します。
スプール遠隔送信(WRKSPLF 版)	待ち行列に存在するスプールファイルを遠隔AS400へ送信します。
ソース送信 PCサーバー	AS400より、ソースファイルメンバー全件、PCサーバーへ変換し送信します。
メッセージ送信PC	AS400よりPCへメッセージを送信します。
リモート印刷装置待ち行列作成(簡単作成)	リモート印刷装置待ち行列を作成します。
遠隔ファイル比較	遠隔AS400側と構内のデータの比較を行います。
稼動端末IPアドレス照会	現在接続稼動されている端末のIPアドレスを表示します。
指定端末コマンド実行	指定端末でコマンドを実行するコマンドです。
物理F⇒CSV-F	DBをCSV形式に変換し、指定ファイルに作成します。(MAX32766バイト)

システム分析

名称	機能概要
CL内コマンド抽出	CL内に使用しているコマンドを抽出しファイル出力します。全メンバー対象
DDS 修正履歴項目検索	指定された日付によりDDSソース内の修正項目を検索しファイル出力します。
O仕様書レイアウト出力	RPG400のO仕様書のレイアウトを出力します。但し、RPG400内で桁数を指定されている項目のみです。
RPGソースコメント設定	RPGソース上にファイルオブジェクトよりコメントを設定します。
オブジェクト照会	指定したオブジェクトを一覧表示します。ID順、作成日降順、変更日降順、使用日降順に表示切替出来ます
オブジェクトテキスト検索	オブジェクトをテキスト名で検索します。
オブジェクト一覧表	ライブラリー内の指定オブジェクトの一覧表をA4Rで作成します。
オブジェクト使用日数一覧表	オブジェクトの使用日数、最終使用日付の一覧表を作成します。
オブジェクト整理(重複)	複数のライブラリーのオブジェクトを、指定されたライブラリーにまとめます。
オブジェクト整理(動作状況)	条件に該当するオブジェクトを指定ライブラリーにコピーします。
オブジェクト同期チェック	オブジェクトよりソースの存在チェックし、オブジェクトの作成日時とソースの作成・修正日時の同期チェックを行います
キー昇順リスト	物理ファイル指定により、その論理ファイルのキーを項目順に出力します。
サブプログラム別プログラム一覧表	サブプログラムの指定により、使用されているプログラムの一覧表をサブプログラム別にA4Rで作成します。
サブプログラム別プログラム一覧表 (EXCEL)	サブプログラムの指定により、使用されているプログラムの一覧表をサブプログラム別にA4Rで作成します。(EXC
システムフロー(関連図)	ライブラリー内のプログラムの関連図を作成致します。但し階層は10迄とさせていただきます。又、コマンド、SBMJOBは除きます
ジョブフロー (CLP)	CLオブジェクトよりジョブフローをA4作成します。
ソース・メンバー検索	オブジェクト情報からソースメンバーを検索出来ない場合、指定されたメンバーをシステム上から探します。
ソースリスト出力	ソースデータを経費節減用の2段出力及び範囲指定により出力致します。
ソース検索、同期チェック	オブジェクトよりソースの存在チェックし、オブジェクトの作成日時とソースの作成・修正日時の同期チェックを行います
ソース整理	複数ライブラリーのソースを、オブジェクト情報を元に指定されたソースファイルに整理します。
データ・ベース Key一覧表	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をA4Rで作成します
データ・ベース Key一覧表(EXCEL)	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をEXCELで作成します
データ・ベース・レコード設計書	ファイルオブジェクトより、データ・ベース・レコード設計書を作成します
データ・ベース・レコード設計書(EXCEL)	ファイルオブジェクトより、データ・ベース・レコード設計書をEXCELで作成します
バージョンチェック	SAVLIBやSAVOBJコマンド使用時の目的リリース保管が出来るかをチェックします。
パラメータ表示	プログラムのパラメータを表示します。項目名、属性、桁数を表示します。
ファイル件数表示	ファイルの件数、削除件数、サイズを表示、印刷します。
ファイル項目名ソート	ファイルの項目をID、日本語音読みで昇順に並び替え表示及び印刷します。
ファイル整合SCAN	プログラム・ライブラリー内で使用されていないファイルを指定ライブラリーにコピーし、元ライブラリーから削除致し
ファイル別プログラム一覧表	ファイル指定により、使用されているプログラムをファイル別にA4Rで作成します。
ファイル別プログラム一覧表 (EXCEL)	ファイル指定により、使用されているプログラムをファイル別にA4Rで作成します。(EXCEL)
プログラム・ステップ数一覧表	ソースよりステップ数一覧をA4Rで作成します。
プログラムCALL	指定されたプログラム(RPG, ILERPG, CLP)を入力された値によりプログラムを実行します。(バックエリアを簡単に入力出来ます)
プログラム詳細設計書	RPG3、RPG400ソース、オブジェクトよりプログラム詳細設計書をA4Rで作成します。
プログラム詳細設計書 (EXCEL)	RPG3、RPG400、ILE-RPGソース、オブジェクトよりプログラム詳細設計書をEXCELで作成します。
プログラム詳細設計書 (ILE-RPG)	ILE-RPG(規定フォーマット)ソース、オブジェクトよりプログラム詳細設計書をA4Rで作成します。
プログラム整合SCAN	ライブラリー内のプログラムの整合性チェックを行い、整合の取れていないオブジェクトを指定ライブラリーへコピーし、元ライブラリーから削除致します。
プログラム設計書	RPG、ILE-RPGソース、オブジェクトよりプログラム設計書をA4縦で作成します。
プログラム内使用項目一覧	プログラム内で使用されているファイル項目の一覧をA4Rで作成します。
プログラム別サブプログラム一覧表	プログラム内で使用されているサブプログラムの一覧表をプログラム別A4Rで作成します

システム分析

名 称	機 能 概 要
プログラム別サブプログラム一覧表 (EXCEL)	プログラム内で使用されているサブプログラムの一覧表をプログラム別EXCELで作成します
プログラム別ファイル一覧表	プログラム内に使用されているファイルの一覧表をプログラム別にA4Rで作成します。
プログラム別ファイル一覧表 (EXCEL)	プログラム内に使用されているファイルの一覧表をプログラム別にEXCELで作成します。
プログラム使用ファイル	プログラム内(サブプロも含む)で使用されているファイルを表示又は印刷致します。
モジュール構成図	RPGソースよりモジュール構成図、モジュール一覧表をA4Rで作成します。
ライブラリー情報出力	システムライブラリー以外の情報をファイル出力します。(サイズ、オブジェクト数、最終使用日)
印刷装置ファイル一覧表	ライブラリー内の、指定印刷装置ファイルの属性を一覧で作成します
画面設計書 i	DDSソースより画面設計書をA4Rで作成します。
画面設計書 ii	DDSソース、オブジェクトより画面レイアウトを作成します。
画面設計書 (EXCEL)	DDSソース、オブジェクトより画面レイアウトをEXCELで作成します。
使用標識照会	RPGで使用されている標識及び関連画面、帳票内の標識も照会します。
帳票テスト印刷	帳票オブジェクト(プリントファイル)を色々なレコードの組み合わせでテスト印刷が出来ます。
帳票設計書	DDSソース、オブジェクトより帳票設計書を作成します。
帳票設計書 (EXCEL)	DDSソース、オブジェクトより帳票設計書をEXCELで作成します。
論理ファイル キー別 照会	ファイル使用の際、指定キーにあった論理ファイル名を照会いたします。

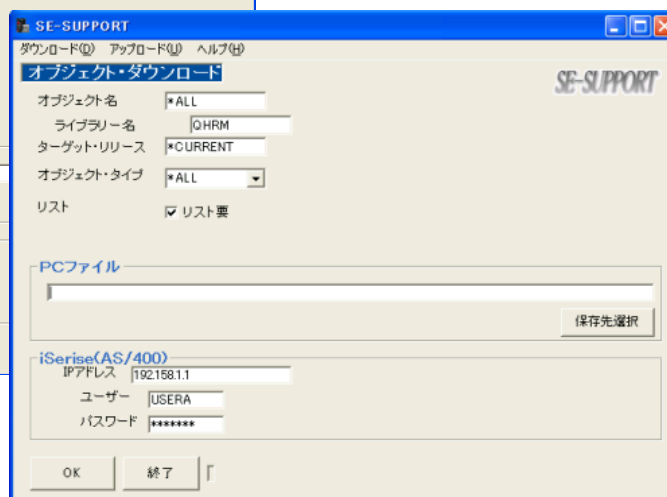
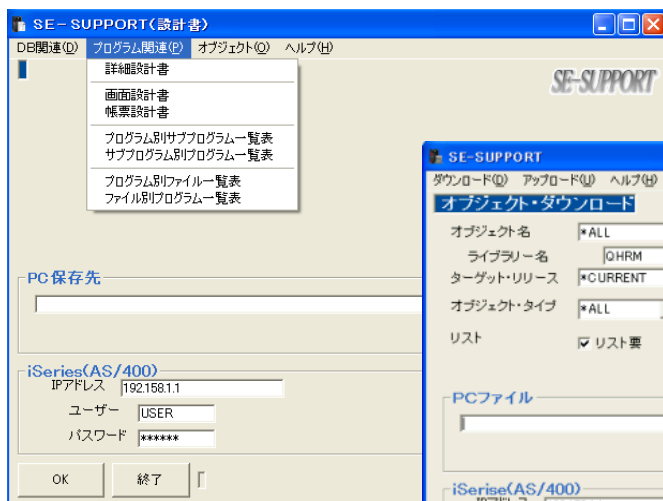
サブルーチン

名 称	処 理 概 要
オブジェクト・ロックチェック	物理ファイルの場合、従属している論理ファイルもチェックしステータスを返します。
スプール状況取得	指定されたスプールの状況を返します。(RDY,HOLD,WRIT・・・)
ファイル・メンバーレコード数GET	指定したファイル・メンバーのレコード数を返します。
メッセージ送信	規定フォーマットで相手端末にメッセージを送ります。いかなる作業を実行してても作業中画面の前に表示されます。
メッセージ送信PC	AS400よりPCへメッセージを送信します。
メール送信サブプログラム	指定されたメールアドレスへメール送信します。携帯へも可能
端末IPアドレス取得	指定された端末のIPアドレスを返します。
漢字コード変換	IBM, JIS, JEF, NECコード双方変換を行います。
曜日、祭日取得	指定された日の曜日と祭日を返します。
文字列暗号化	文字列を暗号化変換します。(正規文字⇔暗号文字)

PC版(AS400⇄PC)

サンプル

名称	機能概要
CSVファイルアップ・ダウンロード	CSVファイルのアップロード(物理ファイルにインポートします。)、ダウンロードを行います。(ログ情報有り) アップロード時データチェックしエラー項目についてはエラーリスト出力します
DBレコード設計書作成 (EXCEL)	ファイルオブジェクトより、データ・ベース・レコード設計書をEXCELで作成します
オブジェクトアップ・ダウンロード	ライブラリー、オブジェクト(プログラム、ファイル)をアップロード(復元)、ダウンロードします。(ログ情報有り)
オブジェクト一覧表作成 (EXCEL)	ライブラリー内の指定オブジェクトの一覧表をEXCELで作成します。
スプールアップ・ダウンロード	スプールファイルのイメージをアップ・ダウンロード(文字サイズ、罫線等含む)他のAS/400へ持ち運び可能
スプールダウンロード	スプールファイルのイメージをテキストファイルでダウンロードします。(文字サイズ、罫線は含みません)
サブプログラム別プログラム一覧表 (EXCEL)	サブプログラムの指定により、使用されているプログラムの一覧表をサブプログラム別にA4Rで作成します。(EXCEL)
ソースアップ・ダウンロード	TEXTソースのアップロード(コンパイル付)、ダウンロードを行います。(ログ情報有り)
データアップ・ダウンロード	データファイルをダウンロード、アップロードします。(ログ情報有り)
データ・バイナリーアップ・ダウンロード	データファイルをバイナリーでダウンロード、アップロードします。(ログ情報有り)
データベースKEY一覧表作成 (EXCEL)	ライブラリー内の指定物理ファイルにより、Key項目一覧表をEXCELで作成します(総称指定有り)
ファイル件数一覧表 (EXCEL)	ファイルの件数、削除件数、サイズを表示、印刷します。(EXCEL)
ファイル別プログラム一覧表 (EXCEL)	ファイル指定により、使用されているプログラムをファイル別にA4Rで作成します。(EXCEL)
プログラム詳細設計書 (EXCEL)	RPG3、RPG400、ILE-RPGソース、オブジェクトよりプログラム詳細設計書をEXCELで作成します。
プログラム別サブプログラム一覧表 (EXCEL)	プログラム内で使用されているサブプログラムの一覧表をプログラム別EXCELで作成します
プログラム別ファイル一覧表 (EXCEL)	プログラム内に使用されているファイルの一覧表をプログラム別にEXCELで作成します。
面設計書 (EXCEL)	画面レイアウトをEXCELで作成します(オプション商品)
帳票設計書 (EXCEL)	帳票レイアウトをEXCELで作成します(オプション商品)



コマンド、機能一覧

名 称	コマンド	使用頻度	作成難易度
ANSI印刷	ANSIPRT	C	C
CL内コマンド抽出	RTVCLCMD	B	C
CSV-F⇒物理F	CSVTODB	B	A
CSVファイルアップ・ダウンロード	Windows	B	A
DB,PRTF,DSPF → CBLコピー句	RTVDBCBL	C	C
DB,PRTF,DSPF → RPGソース	RTVDBRPG	A	C
DBオブジェクト→DDSソース	RTVDDSRC	B	B
DDS 修正履歴項目検索	LOOKITM	C	C
FTP アクセスログ	管理者用	A	B
FTPアクセス制御設定	管理者用	A	B
FTPオブジェクト取得	FTPOBJGET	A	C
FTPソース取得	FTPSRCGET	A	B
FTPソース送信	FTPSRCPUT	A	B
FTPデータ送受信(対外)	FTP RUN	B	B
FTPデータ取得	FTP DATGET	A	C
FTPデータ送信	FTP DATPUT	A	C
FTPファイル転送でオブジェクト送信	FTPOBJPUT	B	B
FTPライブラリー取得	FTPLIBGET	A	C
FTP受信	FTPGET	B	B
FTP送信	FTPPUT	B	B
INSTALL 用ライブラリー作成	INSTALLRDY	B	A
JOB IPアドレス表示	JOBIP	A	B
JOB検索(ユーザー名)	WKU	A	C
LAN監視	LANCHK	A	C
LAN監視(メール通知)	LANCHKM	A	A
LDA処理	LDA	A	B
N進数 → N進数	HEX	B	C
OUTQ一覧	OUTQD	B	B
O仕様書レイアウト出力	DSPPRT	C	B
RPGソースコメント設定	CMTSET	A	B
オブジェクト テキスト検索	RTVOBJNAM	C	C
オブジェクト、ソース同期チェック	SYNCHK	C	B
オブジェクト・アップ、ダウンロード	Windows	B	B
オブジェクト・ロックチェック	CHKOBJLCK	B	C
オブジェクト・ロック状況照会	DSPOBJLCK	A	B
オブジェクトサーバー保管	SAVOBJSVR	C	C
オブジェクト照会	DSPOBJ	C	B
オブジェクト復元LTO	RSTOBJFIL	C	C
オブジェクト一覧表	OBJDTLD	B	C
オブジェクト一覧表 2	OBJDTLD2	B	C
オブジェクト一覧表(EXCEL)	Windows	B	B
オブジェクト作成	SUB	A	B
オブジェクト使用日数一覧表	OBJNSUD	C	C
オブジェクト整理(重複)	ADJUSTOBJ	C	A
オブジェクト整理(動作状況)	ADJUSTOBJ2	C	A
カレンダー	CALENDAR	C	C
キー昇順リスト	LSTDBKEY	B	B
サイン・オンチェック	SIGNONCHK	A	B
削除レコード復元	RSTDELDDB	C	B
サブプログラムテスト	SUBTEST	A	A
サブプログラム別プログラム一覧表	SUBPGMD	B	B
サブプログラム別プログラム一覧表(EXCEL)	Windows	B	B
システムフロー(関連図)	SYSFLOW	C	A
指定スプールファイル移動	SPLMOVE	A	C
ジョブ・スプール・ファイルの処理	JOBSPLF	B	B
ジョブ応答待ち	JOBWAIT	B	C
ジョブ強制終了	ENDJOBTIM	C	B

コマンド、機能一覧

名 称	コマンド	使用頻度	作成難易度
ジョブフロー (CLP)	DSPJBF	C	A
ジョブログセレクト抽出	JOBLOGSEL	B	B
ジョブ監視 (BATCH)	CNLCMD	B	C
ジョブ監視 (LOOP?)	SURVEYL	B	C
ジョブ監視 (MSGW)	SURVEY	A	C
ジョブ監視 (MSGW) PC通知	SURVEYPC	A	B
ジョブ監視 (MSGW) メール通知	SURVEYM	A	A
スケジューラ・ファイル出力	SCDEFIL	B	C
スプール・ファイル・コピー	CPYSPLF2	C	C
スプール・ファイル・テープ復元	PUTSPLF	C	C
スプール・ファイル・テープ保管	SAVSPLFT	C	C
スプール・ファイル復元	RSTSPLF	C	C
スプール・ファイル分割印刷	CPYSPLDTA	B	A
スプール2段印刷	PRT2STEP	C	C
スプールアップ・ダウンロード	windows	C	C
スプールコピー印刷	CPYSPRPRT	A	C
スプールテキストダウンロード	windows	C	C
スプールファイル削除 (BATCH)	CHKOUTQ	A	B
スプールファイル削除 (日付指定)	DLTSPLF3	A	C
スプールファイル削除 (条件指定)	DLTSPLF2	A	C
スプール遠隔送信 (WRKOUTQ 版)	SNDOUQ	B	B
スプール遠隔送信 (WRKSPLF 版)	SNDSPLF	B	B
スプール処理 (日本語名)	OUTQ2	B	B
スプール状況取得	RTVSPLSTS	C	B
ソース・アップロード、ダウンロード	windows	B	C
ソース・メンバー検索	SCANSRCMBR	C	C
ソースデータ一括変更	CHGSRCDTA	C	B
ソースメンバーTEXTの色付け	TEXTCOLOR	C	C
ソースリスト出力	LIST	B	C
ソース整理	ADJUSTSRC	C	A
ソース送信 PCサーバー	SRCPUTPC	C	B
ソース履歴日付セット	SETDATE	C	C
ソース履歴日付リセット	RESETDATE	C	C
ディスク監視	SURVEYDISK	A	C
データ・ベース Key一覧表	DBKEYD	B	B
データ・ベース Key一覧表 (EXCEL)	windows	B	B
データ・ベース・レコード設計書	DBDESIGN	A	B
データ・ベース・レコード設計書 (EXCEL)	windows	A	B
データ圧縮	COMPLESS	C	C
データ域 (DTAARA) 処理 (メンテナンス)	DTAARA	B	B
データ検索	LOOKUPSE	B	A
テストライブラリー作成	TESTLIB	B	A
デバイス状況照会	DEV	B	C
ドキュメント印字	DOC	C	C
トリガープログラム作成	TRGCRT	C	C
バージョンチェック	VERCHK	C	C
バックアップ	BKUP	C	C
バックアップ LTO	BACKUPLTO	A	B
ファイル・メンバーレコード数GET	CHKRCDSU	B	C
ファイル・レコード検知	DETECTOR	B	B
ファイル使用プログラム	FILPGM	C	B
ファイルダンプ表示	FDMP	B	A
ファイルダンプ表示 (更新版)	FDMPM	B	A
ファイルデータ削除	CLRPFMM	B	C
ファイル復元LTO	RSTFILLTO	C	C
ファイル件数一覧表 (EXCEL)	windows	C	C
ファイル件数表示	DSPFIL	C	C

コマンド、機能一覧

名 称	コマンド	使用頻度	作成難易度
ファイル項目名ソート	FILDSORT	C	B
ファイル整合SCAN	DOCTORF	C	A
ファイル別プログラム一覧表	FILPGMD	C	B
ファイル別プログラム一覧表 (EXCEL)	Windows	C	B
ファイル履歴セーブ	SAVDTA	A	C
プログラム・ステップ数一覧表	MBRDTLD	C	C
プログラムCALL	PGMCALL	A	A
プログラム仕様書 (ILE-RPG)	PGINDEXSLE	C	A
プログラム使用ファイル	PGMFIL	C	C
プログラム詳細設計書	PGINDEX	C	A
プログラム詳細設計書 (EXCEL)	windows	C	A
プログラム整合SCAN	DOCTORP	C	A
プログラム設計書	PGDESIGN	C	B
プログラム内使用項目一覧	PGMITMD	C	B
プログラム別サブプログラム一覧表	PGMSUBD	C	B
プログラム別サブプログラム一覧表 (EXCEL)	windows	C	B
プログラム別ファイル一覧表	PGMFILD	B	B
プログラム別ファイル一覧表 (EXCEL)	windows	B	B
メール送信サブルーチン	#MAIL	B	A
メッセージ送信	INFMSG	B	B
メッセージ送信 (サブプログラム)	@INFSND	B	B
メッセージ送信PC	NETSEND	B	B
メッセージ送信サブプログラム (PC通知)	@NETSSUB	B	B
モジュール構成図	MJRDESIGN	C	A
ライブラリーサーバー保管	SAVLIBSVR	C	C
ライブラリー情報	LIBINFO	C	C
ライブラリー同期チェック (ファイル)	LIBCHKF	C	C
リモート印刷装置簡単作成	CRTNETOUTQ	C	B
レコードコンペア	RCDCMP	B	C
暗黙のアクセス・パス外し (FILE)	ACCPTRMK	C	A
暗黙のアクセス・パス照会	DSPACCP	C	C
暗黙のアクセスパス外し (LIB)	TACITRMK	C	C
暗黙の共有アクセスパス外し一覧指示	ACCP	C	C
印刷装置ファイル一覧表	PRTDTLD	C	C
遠隔ソース・ファイル比較	FTPCMPSRC	C	B
遠隔ファイル比較	FTPCMPPFM	B	B
稼動端末IPアドレス照会	DEVIP	A	B
画面設計書 (EXCEL)	windows	B	A
画面設計書 I	SCRDESIGN	B	A
画面設計書 II	SCRDESIGN2	B	A
活動ファイル表示	OPNFIL	C	C
活動プログラム表示	ACT	A	B
漢字コード表	CODE	C	A
漢字コード変換	@CODECHG	B	B
使用標識照会	HSK	A	A
指定スプールセレクト抽出	SPLSELECT	B	B
指定端末コマンド実行	SNDCMD	C	B
自動ハードコピー	HCPY	C	B
端末IPアドレス取得	RTVDEVIP	C	B
帳票DDSのPOS変更	PRTPOSCHG	B	C
帳票テスト印刷	PRTTEST	A	A
帳票設計書	PRTDESIGN2	C	A
帳票設計書 (EXCEL)	windows	C	A
不正アクセス監視	ILLEGAL	A	A
物理F⇒CSV-F	DBTOCSV	B	B
物理F⇒CSV-F (ヘッダー付き)	DBTOCSV3	B	B
物理ファイルレコード削除 (レコードNo.指定)	DELETE	B	B

コマンド、機能一覧

名 称	コマンド	使用頻度	作成難易度
文字列HEX表示	DSPHEX	B	C
文字列検索	SCAN	B	B
別名ファイル削除	DLTFANOT	B	B
編集コード表示	EDTCDE	A	C
曜日、祭日取得	RTVYOBHOL	A	B
論理ファイル キー別 照会	DSPDBK	B	B
論理ファイルチェック	LFCHECK	B	B

動作環境

AS/400 iSeries,i5,Systemi	V5R3M0以上 (V4R3M0以下はご相談ください)
必要補助記憶容量	開発、運用ユーティリティー 130MB以上 ドキュメンテーション 25MB以上
ソフトウェア構成	OS/400 RPG/400,ILE-RPG 多機能印刷サポート・ユーティリティー

ご使用にあたって

インストール後、同一オブジェクトが発生した場合、正常に稼動しない場合やファイルに不具合が発生する場合があります。又、製品の品質に関しましては万全を期しておりますが、あらゆる条件のもとで徹底的にテストされた訳ではありませんので、予測できない動作や瑕疵が含まれているかも知れません。

著作者と本製品の販売者は、その結果について何ら保証することはできません。また、動作の結果として生じたものについても責務は負いません。

またソフトウェアという性格上、導入後のいかなる代価も返却はできません。

問い合わせ先



株式会社 リビック

〒541-0046 大阪市中央区平野町1丁目8番8号
平野町安井ビル2F

TEL 06(6223)5553 FAX 06(6223)5556

E-mail se-support@rivic.co.jp

URL : <http://www.rivic.co.jp/>